

取扱説明書

BOSE

WAVE® SOUNDTOUCH® SERIES IV
WIRELESS MUSIC SYSTEM

安全上の留意項目

安全上の留意項目および使用方法をよく読み、それに従ってください。

警告/注意



電池を飲み込まないでください。化学薬品によるやけどを負う恐れがあります。この製品に付属のリモコンにはボタン電池が使用されています。ボタン電池を飲み込むと、体内で2時間以内に深刻なやけどを負って生命を脅かす恐れがあります。電池はお子様の手の届かないところに保管してください。電池ケースがきちんと閉まらない場合は、リモコンの使用をやめてお子様の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込んだり、身体の中に入ってしまったと思ったら、すぐに医師の診断を受けてください。電池を交換する際は、破裂や発火、やけどなどの危険がないように慎重に行ってください。3Vリチウムボタン電池のCR2032またはDL2032に交換してください。使用済みの電池は速やかに適切に処分してください。また、分解や充電、焼却を行ったり、100°C以上の熱を与えないようにしてください。

安全上の留意項目

1. 本書をよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用して行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。ボーズ社の指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやテーブルタップ、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
10. 必ず指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
11. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
12. 修理が必要な際には、Boseカスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、たとえば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への侵入、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

警告/注意



この表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



この表示は、この取扱説明書の中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることを注意喚起するものです。



のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。

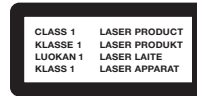


この製品には磁性材料が含まれています。体内に埋め込まれている医療機器への影響については、医師にご相談ください。

- 火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- 水濡れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。
- 火気や熱源などの近くで使用しないでください。火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。
- 許可なく製品を改造しないでください。
- 車内や船上などで使用しないでください。

- 万が一の事故や故障に備えるために、よく見えて手が届く位置にあるコンセントに電源プラグを接続してください。
- 製品内部の部品から危険なレーザーが放出されるのを防ぐため、指示に従って本製品を使用してください。CDプレーヤーの調整または修理は、必ず資格を持つサービス担当者にお任せください。
- 極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際には、プラグの幅が広い方をコンセントの幅が広い方の穴に差し込んでください。プラグは根元まで完全に差し込んでください。
- Wave® SoundTouch® music system (システムと SoundTouch® pedestal の組み合わせ、または SoundTouch® pedestal のみ)は、アンダーキャビネット/壁掛けブラケットを使用して取り付けることはできません。
- 大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
 - ヘッドホンを使用する場合は、耳に負担をかけないように適度な音量に調節してください。
 - 再生機器の音量を下げたからヘッドホンを耳に装着し、適度な音量になるまで少しずつ音量を上げてください。
- 製品ラベルは本体底面にあります。

クラス1レーザー製品



このCDプレーヤーは、EN/IEC 60825に基づき、クラス1レーザー製品に分類されています。



使用済みの電池は、お住まいの地域の条例に従って正しく処分してください。焼却しないでください。



This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Changes or modifications not expressly approved by Bose Corporation could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules and with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This device complies with FCC and Industry Canada radiation exposure limits set forth for general population. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

This device is for indoor use only to reduce the potential for harmful interference to other co-channel systems.

SoundTouch® pedestal: This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 8 in. (20 cm) between this device and your body.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

製品情報の控え

シリアル番号とモデル番号は製品底面に記載されています。

シリアル番号: _____

モデル番号: _____

この取扱説明書と共に、ご購入時の領収書を保管することをおすすめします。製品のご登録をお願いいたします。

登録は、<http://global.Bose.com/register> から簡単に行えます。

製造日: シリアル番号の8桁目の数字は製造年を表します。「6」は2006年または2016年です。

中国における輸入元: Bose Electronics (Shanghai) Company Limited, Part C, Plan 9, No. 353 North Riyang Road, China (Shanghai) Pilot Free Trade Zone

EUにおける輸入元: Bose GP, Castleblayney Road, Carrickmacross, County Monaghan, Ireland

台湾における輸入元: Bose Taiwan Branch, 9F-A1, No.10, Section 3, Minsheng East Road, Taipei City 104, Taiwan. Phone Number: 886 2 2514 7977

メキシコにおける輸入元: Bose de México, S. de R.L. de C.V., Paseo de las Palmas 405-204, Lomas de Chapultepec, 11000 México, D.F. Phone Number: 001 800 900 2673

U.S. Phone Number: 1-877-230-5639

Amazon、Kindle、Fireおよびそれらに関連するすべてのロゴは、Amazon, Inc. またはその関連会社の商標です。

Apple、Appleのロゴ、およびiTunesはApple Inc.の商標であり、アメリカ合衆国および他の国々で登録されています。App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

Android、Google Play、およびGoogle PlayのロゴはGoogle Inc.の商標です。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Bose Corporationはこれらの商標を使用する許可を受けています。

この製品はiHeartRadioサービスに対応しています。iHeartRadioはiHeartMedia, Inc.の登録商標です。

この製品はMicrosoftの特定の知的財産権によって保護されています。Microsoftから使用許諾を受けずに、保護対象の技術をこの製品以外で使用または配布することは禁じられています。

この製品にはSpotifyソフトウェアが組み込まれており、次のサイトに掲載されたサードパーティのライセンスが適用されます。
www.spotify.com/connect/third-party-licenses

SpotifyはSpotify ABの登録商標です。

SoundTouchおよび音符と無線電波を組み合わせたデザインは、米国および他の国々におけるBose Corporationの商標です。

Wave music systemのデザインは、米国および他の国々で登録されたBose Corporationの登録商標です。

Wi-FiはWi-Fi Alliance®の登録商標です。

Windowsは、アメリカ合衆国および他の国々におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

© 2016 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

はじめに

| | |
|--------------------|---|
| 内容物の確認 | 5 |
| 設置ガイド | 5 |
| システムをpedestalに接続する | 6 |
| システムを電源に接続する | 6 |
| 時計を合わせる | 6 |

SoundTouch® app

| | |
|----------------------------------|---|
| SoundTouch® appをダウンロードしてインストールする | 7 |
| SoundTouch®を既にお使いの方 | 7 |
| 既存のアカウントにシステムを追加する | 7 |
| システムを新しいネットワークに接続する | 7 |
| SoundTouch®オーナーサポートセンター | 7 |

プリセットのカスタマイズ

| | |
|----------------|---|
| プリセットをカスタマイズする | 8 |
| プリセットについて | 8 |
| プリセットを設定する | 8 |
| プリセットを再生する | 8 |

システムの操作

| | |
|------------------|----|
| リモコン | 9 |
| タッチセンサー | 10 |
| システムの電源をオンにする | 10 |
| リモコン | 10 |
| タッチセンサー | 10 |
| スタンバイモード | 10 |
| 音量を調節する | 10 |
| システムをミュートする | 10 |
| ディスプレイのメッセージについて | 10 |

Bluetooth®接続

| | |
|--------------------------------|----|
| モバイル機器を接続する | 11 |
| モバイル機器を再接続する | 11 |
| リモコンを使用して接続する | 11 |
| ペアリング済み機器のBluetooth機能を使用して接続する | 11 |
| システムのBluetoothペアリングリストを消去する | 11 |
| SoundTouch® appを使用する | 11 |

AM/FMラジオ

| | |
|------------------------|----|
| AM/FMラジオを聴く | 12 |
| AM/FMラジオの放送局を選ぶ | 12 |
| AM/FMラジオ放送局をプリセットに登録する | 12 |
| プリセットされたAM/FMラジオ放送局を聞く | 12 |
| FMラジオの受信状態を改善する | 12 |

CD

| | |
|--------------|----|
| オーディオCDを再生する | 13 |
| MP3 CDを再生する | 14 |
| CD再生モード | 14 |

アラームとスリープタイマー

| | |
|---------------------|----|
| アラームを設定する | 15 |
| アラーム1とアラーム2の設定を確認する | 15 |
| アラーム表示 | 15 |
| アラームのオン/オフを切り替える | 16 |
| アラームのスヌーズを使う | 16 |
| アラーム音を停止してリセットする | 16 |
| スヌーズを解除する | 16 |
| スリープタイマーを設定する | 16 |
| スリープタイマーの残り時間を確認する | 16 |
| スリープタイマーをオフにする | 16 |

外部機器の接続

| | |
|-------------|----|
| システムの接続 | 17 |
| 外部機器と接続する | 18 |
| ヘッドホンを接続する | 18 |
| 外部アンテナを接続する | 19 |

システムの設定

| | |
|-------------|----|
| セットアップメニュー | 20 |
| システム設定を変更する | 20 |

高度な機能

| | |
|-----------------------------|----|
| Wi-Fi®機能を無効にする | 21 |
| Wi-Fi機能を再度有効にする | 21 |
| SoundTouch® pedestalを再起動する | 21 |
| SoundTouch® pedestalをリセットする | 21 |

補足事項

| | |
|---------------|----|
| リモコンの電池を交換する | 22 |
| システムのお手入れについて | 22 |
| お問い合わせ先 | 22 |
| 保証 | 22 |
| 仕様 | 22 |

故障かな?と思ったら

| | |
|------------|----|
| 故障かな?と思ったら | 23 |
|------------|----|

別のセットアップ方法

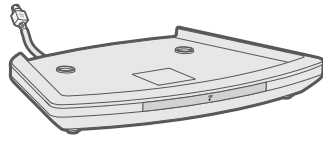
| | |
|------------------------|----|
| パソコンを使用してシステムをセットアップする | 24 |
| 作業を始める前に | 24 |
| パソコンによるセットアップ | 24 |

内容物の確認

箱の中身を取り出して、下図の内容物がすべて同梱されていることを確認してください。



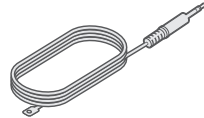
Wave® music system



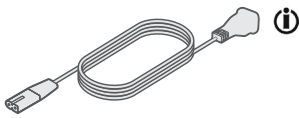
SoundTouch® pedestal



リモコン



T型FMアンテナ



電源コード

i 電源コードは2つ以上付属する場合があります。お使いの国・地域に適したものをお使いください。

注: 万が一、開梱時に内容物の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。お問い合わせ先につきましては、global.Bose.com/Support/WSTIVをご参照ください。

設置ガイド

信号の干渉を回避するために、ほかのワイヤレス機器から30～90 cmほど離れた場所にシステムを設置してください。システムは金属製キャビネットや熱源などから離れた場所に設置してください。また、キャビネットの中には置かないでください。

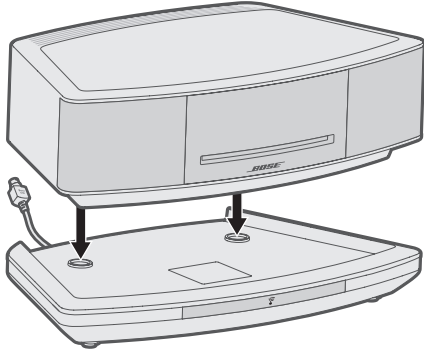
より良い音響効果を得るには:

- システムの正面で聴くほうが、より良い音響効果が得られます。
- 壁からおおよそ60cm以内の場所に設置することをお勧めします。また、部屋の角に設置することは避けてください。
- システムを安定した水平な面に設置します。
- システムはAV機器(レシーバーやテレビなど)の上や、他の熱を発生する物の上、金属面の上などに設置しないでください。これらによって発生した熱がシステムの性能を低下させたり、AMラジオの受信感度が悪くなったりする場合があります。
- 湿気の多いところや水分のかかり易いところには設置しないでください。
- システムの上には物を置かないでください。
- 電源コンセントが近くにある場所に設置してください。

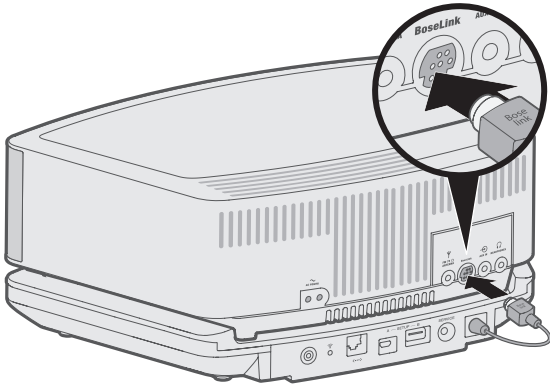
システムをpedestalに接続する

SoundTouch® pedestalはWave® music systemをネットワークに接続するためのものです。

1. Wave® music systemを慎重にSoundTouch® pedestalの上に置きます。
 - Wave® music system下部の突起をSoundTouch® pedestal上部の溝に収めます。
 - Wave® music systemが水平に設置され、本体とpedestalの左右端がずれていないことを確認してください。



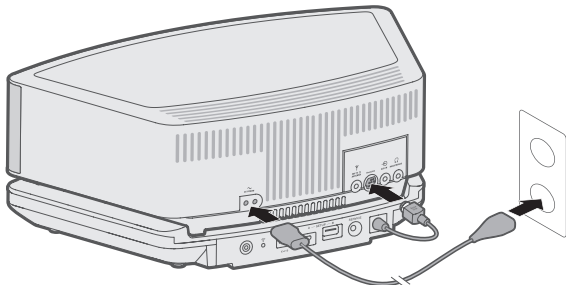
2. SoundTouch® pedestalのケーブルをBose Link端子に差し込みます。



システムを電源に接続する

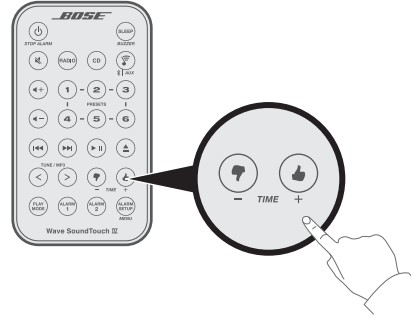
ネットワーク上でシステムをセットアップする前に、システムを電源に接続します。

1. 電源コードの小さい方のプラグを、AC POWER端子に差し込みます。
2. 電源コードを壁のコンセントに差し込みます。



時計を合わせる

1. ボタンまたは ボタンを1秒間長押しします。
- TIME TIME +



ディスプレイに「HOLD TO SET」と表示されます。



2. Time ボタンを放します。

ディスプレイに「- CLOCK SET -」と表示されます。



3. - TIME ボタンを押すと時計が戻り、 TIME + ボタンを押すと時計が進みます。
4. ボタンを放して5秒経過すると、最後に表示された時刻に設定されます。

注記:

- SoundTouch®またはBluetooth®ソースで時刻を設定することはできません。
- 時計の12時間表示(AM/PM表示)と24時間表示を変更する方法は、「システムの設定」(20ページ)をご覧ください。
- 停電や電源ケーブルの取り外しなどでシステムに電源が供給されなくなっても、システムの設定は保存されていますが、設定した時刻は48時間経過するとバックアップメモリーから消去されます。

SoundTouch® appは、スマートフォンやタブレット、パソコンなどからSoundTouch®の設定や操作をするためのソフトウェアです。このアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどがシステムのリモコンとして機能します。

このアプリからSoundTouch®の設定、音楽サービスの追加、世界中のインターネットラジオ局の選局、プリセットの設定と変更、音楽のストリーミング再生などが行えます。新しい機能も随時追加されます。

注: 既に別のシステムでSoundTouch®をセットアップしてある場合は、「既存のアカウントにシステムを追加する」をご覧ください。

SoundTouch® appをダウンロードしてインストールする

スマートフォンやタブレットに SoundTouch® appをダウンロードします。



SoundTouch® app

- **Apple製品ユーザーの場合:** App Storeからダウンロードします。
- **Android™ユーザーの場合:** Google Play™ストアからダウンロードします。
- **Amazon Kindle Fireユーザーの場合:** Amazon Androidアプリストアからダウンロードします。



アプリに表示される手順に従い、Wi-Fiネットワークへのシステムの追加、SoundTouch®アカウントの作成、音楽ライブラリや音楽サービスの追加などのセットアップを完了します。

パソコンを使用してセットアップする手順は、24ページをご覧ください。

ヒント: システムをホームWi-Fiネットワークに接続すると、同じネットワーク上にあるスマートフォンやタブレットなどからシステムを操作できます。SoundTouch® appをスマートフォンやタブレットなどにダウンロードします。システムに接続するすべての機器で同じSoundTouch®アカウントを使用する必要があります。

SoundTouch®を既にお使いの方

既に別のスピーカーでSoundTouch®をセットアップしてある場合は、SoundTouch® appを再度ダウンロードする必要はありません。

既存のアカウントにシステムを追加する

アプリで **☰** > [設定] > [スピーカーの追加または再接続]の順に選択します。

セットアップの手順はアプリに表示されます。

システムを新しいネットワークに接続する

ネットワークの設定情報を変更した場合は、新しいネットワークにシステムを追加します。追加するには、システムをセットアップモードに切り替えます。

1. アプリで **☰** > [設定] > [スピーカーの設定]の順に選択して、本システムを選択します。
2. [スピーカーの接続]を選択します。

セットアップの手順はアプリに表示されます。

SoundTouch® オーナーサポートセンター

? global.Bose.com/Support/WSTIV

オーナーサポートセンター Webサイトにアクセスできます。このサイトには、取扱説明書や製品に関する記事、ヒント、チュートリアル、ビデオライブラリなどが用意されており、オーナー同士で質問を投稿したり回答したりできるコミュニティ (英語のみ)があります。

プリセットをカスタマイズする

6つのプリセットには、お気に入りの音楽ストリーミングサービス、インターネットラジオ放送局、音楽ライブラリのプレイリスト、アーティスト、アルバム、曲などを登録できます。プリセットした音楽は、リモコンを使用していつでも簡単に再生できます。

プリセットについて

- プリセットは、アプリとリモコンのどちらからでも設定できます。
- iTunesやWindows Media Playerの音楽ライブラリをプリセットに登録している場合は、音楽ライブラリを保存しているパソコンの電源がオンになっていて、SoundTouch®システムと同じネットワークに接続されている必要があります。
- BluetoothモードやAUXモードはプリセットに設定することはできません。

プリセットを設定する

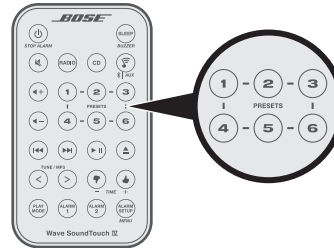
1. アプリを使用してシステムで音楽をストリーミング再生します。
2. 音楽を再生しているときに、リモコンのプリセットボタンを2秒間長押しします。

プリセットが設定されると、システムからピープ音が聞こえます。

プリセットを再生する

プリセットを設定したら、リモコンやアプリのプリセットボタンを選択することで再生できます。

1. リモコンの **AUX** ボタンを押して、ディスプレイに「**SOUNDTOUCH**」と表示されたら放します。
2. プリセットボタンを押します。

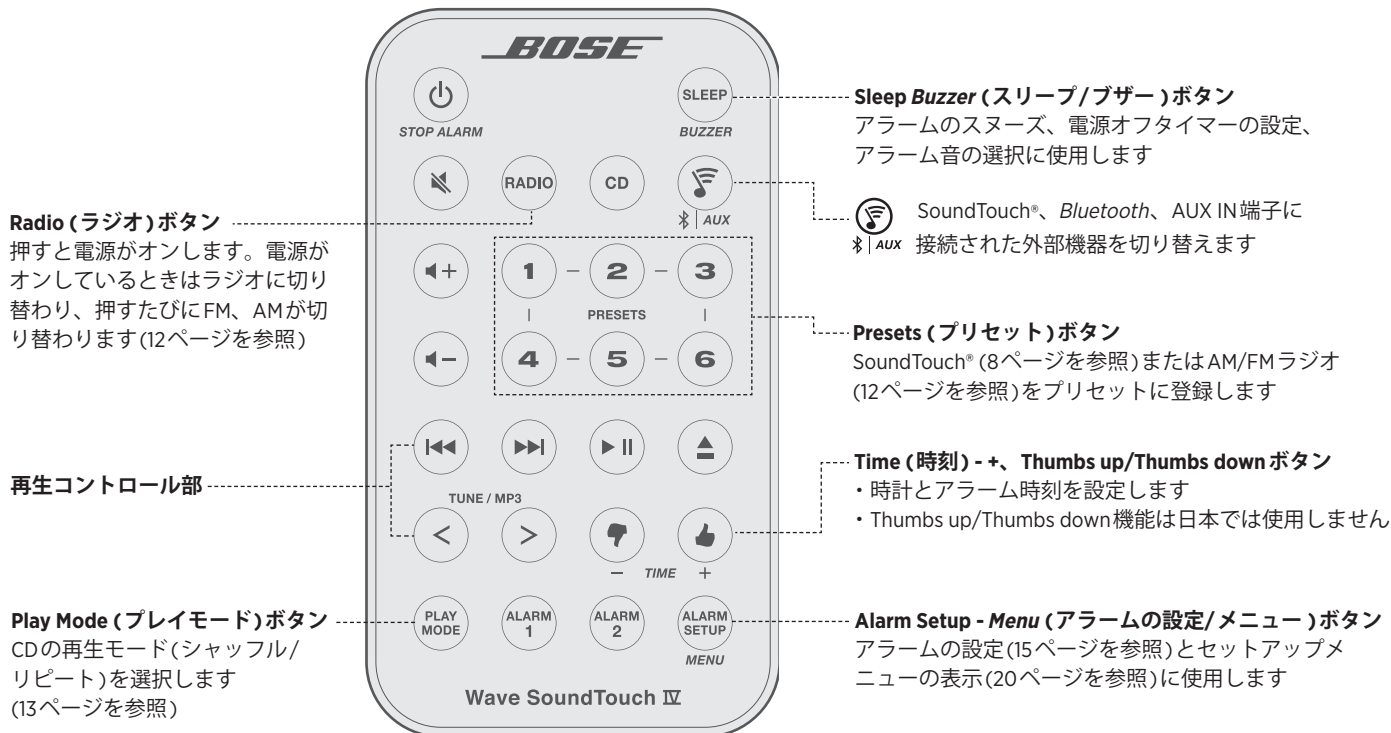


システムで音楽が再生されます。ディスプレイには、再生中のソースに応じて曲や放送局などの情報が表示されます。

リモコン

リモコンを使用して、システムに接続した音楽ソースの選択、再生操作、音量調節、セットアップメニューの操作などを行うことができます(20ページを参照)。

注: ボタンを長押しする場合は2秒以上押し続けてください。

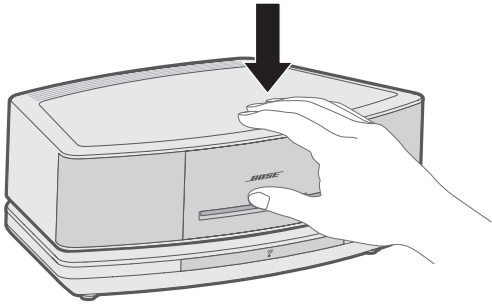


タッチセンサー

システムは、本体の上部手前部分にタッチセンサーを内蔵しています。

タッチセンサーに手を触れることによって、以下の操作を実行できます。

- システムの電源をオン/オフします
- アラーム音をスヌーズします(16ページを参照)。
- 翌日の同時刻にアラームをセットします(16ページを参照)。




システムの電源をオンにする

システムの電源をオンにする方法には次の2通りがあります。

リモコン

-  ボタンを押します。
- **RADIO**、**CD**、または  ボタンを押すと、そのソースを選択した状態でシステムの電源がオンになります。

注:  ボタンを押しても、ケーブル接続している機器の電源はオンになりません。外部機器の電源を先にオンしてください。

タッチセンサー

タッチセンサーに手を触れます。最後に再生していたソースが有効になります。



スタンバイモード

ボタン操作を行わずに24時間が経過すると、システムはスタンバイ(オフ)となります。18分スタンバイタイマーがオンの場合、音が再生されずかつボタン操作が行われない状態が18分間続くと、自動的にスタンバイとなります。18分スタンバイタイマーの詳細については、「セットアップメニュー」(20ページ)をご覧ください。

システムがネットワークに接続されている場合、スタンバイに切り替わってもネットワーク接続は保持されます。

音量を調節する


リモコンで次のように操作します。


-  ボタンを押すと、音量が上がります。
-  ボタンを押すと、音量が下がります。

「**VOLUME - 0**」(最小レベル)から「**99**」(最大レベル)までの音量がディスプレイに表示されます。

システムの電源がオフの場合でも、音量を10～75の間で調節しておくことができます。

システムをミュートする

 ボタンを押すと、音がミュートまたはミュート解除されます。

注: ミュート中に  ボタンを押して、ミュートしたまま音量を下げておくこともできます。

ディスプレイのメッセージについて

ソース表示:

CD、FM、AM、AUX




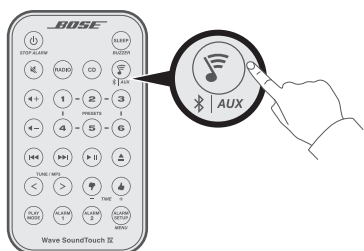
ソースまたはシステムに関する情報


モバイル機器を接続する

Bluetoothワイヤレステクノロジーにより、Bluetooth対応のスマートフォン、タブレット、パソコン、その他のオーディオ機器の音楽をSoundTouch®システムでストリーミング再生できます。

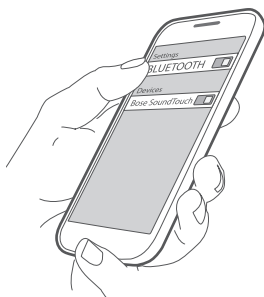
モバイル機器から音楽をストリーミング再生するには、モバイル機器と本システムを予めペアリングする必要があります。

1. リモコンの  **AUX** ボタンを押して、ディスプレイに「Ready to connect」と表示されたら放します。



ヒント:  **AUX** ボタンを1秒間長押しすると、モバイル機器をペアリングできます。

2. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。
ヒント: 通常、Bluetooth機能は「設定」メニューにあります。
3. デバイスリストからWaveシステムを選択します。




ヒント: SoundTouch® appでWaveシステムに付けた名前を探してください。Waveシステムに名前を付けていない場合は、デフォルトの名前が表示されます。

接続されると、システムからビープ音が聞こえます。

モバイル機器を再接続する

モバイル機器の音楽をシステムでストリーミング再生できます。通信範囲内にペアリング済みの機器が複数ある場合、システムは、最後にストリーミング再生していた機器に接続されます。ペアリング済みの機器に接続するまでに1、2分かかる場合があります。接続状態はシステムのディスプレイに表示されます。

リモコンを使用して接続する

1. リモコンの  **AUX** ボタンを押して、ディスプレイにBluetoothの検索に関するメッセージが表示されたら放します。

システムは、通信範囲内で最後にペアリングした機器に接続されます。その機器が通信範囲内にはない場合は、ペアリング済みの機器リストにある使用可能な機器を探します。

2. モバイル機器で音楽を再生します。


注: モバイル機器がシステムに接続されている場合に、別のモバイル機器を接続する方法については、「モバイル機器を接続する」をご覧ください。

ペアリング済み機器のBluetooth機能を使用して接続する

1. モバイル機器のBluetooth機能をオンにします。
2. デバイスリストからSoundTouch®システムを選択します。
システムの電源がオンになり、ビープ音が聞こえます。

システムのBluetoothペアリングリストを消去する

モバイル機器とシステムを接続すると、接続情報がシステムのペアリングリストに保存されます。Bluetooth機器に接続できなくなった場合、ペアリングリストの消去が必要となることがあります。ペアリングリストを消去したときは、モバイル機器を再度接続する必要があります。


ディスプレイに「Pairing list cleared」というメッセージが表示されるまで、リモコンの  ボタンを10秒間長押しします。

AUX

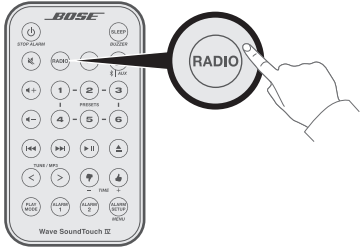
システムがモバイル機器を接続可能な状態になります。

SoundTouch® appを使用する

ペアリングリストの消去はアプリからでも行えます。

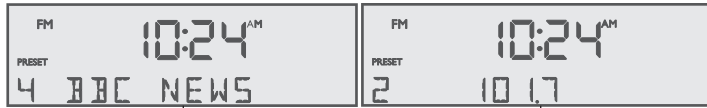
1. アプリで  > [設定] > [スピーカーの設定]の順に選択して、システムを選択します。
2. Bluetoothのメニュー項目を開いて、ペアリングリストを消去します。

AM/FM ラジオを聴く



リモコンの **RADIO** ボタンを押すと、システムの電源がオンになり、最後に選択されていた放送局を受信します。**RADIO** ボタンを押すたびに、FMとAMが切り替わります。

FMラジオを選択すると、現在の放送局の周波数がディスプレイ上に表示されます。情報の表示は、セットアップメニューのRADIO TEXT設定でオン/オフできます。RDS情報のオン/オフ設定は、日本では使用しません(「システムの設定」(20ページ)を参照)。



RDS ON (RDS情報表示オン)

RDS OFF (RDS情報表示オフ)

AM/FM ラジオの放送局を選ぶ

ラジオ放送局を選ぶと、その局の周波数がディスプレイの中央に表示されます。



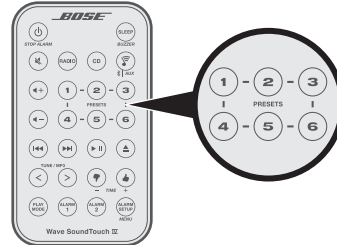
| ボタン | 機能 |
|-----------------|--|
| ◀◀ | 低い周波数側で十分受信できる電波の強さを持つ放送局を自動的に探します。 |
| ▶▶ | 高い周波数側で十分受信できる電波の強さを持つ放送局を自動的に探します。 |
| TUNE / MP3 < | <ul style="list-style-type: none"> 低い周波数側の放送局を手動で選局します。 長押しすると、低い周波数側にすばやく移動します。 |
| TUNE / MP3 > | <ul style="list-style-type: none"> 高い周波数側の放送局を手動で選局します。 長押しすると、高い周波数側にすばやく移動します。 |

注: AMラジオの受信状態が良くない場合は、システム本体の向きを左右に回すと、改善されることがあります。FMラジオの受信状態が良くない場合は、電源コードをできるだけまっすぐに伸ばします。FMラジオの受信状態を改善するには、外部FMアンテナを接続する方法があります(19ページを参照)。

AM/FMラジオ放送局をプリセットに登録する

AMラジオとFMラジオの放送局をそれぞれ6つまで登録し、プリセットボタンですばやく呼び出すことができます。同じボタンに別の放送局を登録すると、以前登録した放送局に上書きされます。

1. プリセットに登録する放送局を選局します。
2. プリセットボタンを長押しして、ビープ音が2回聞こえたら放します。



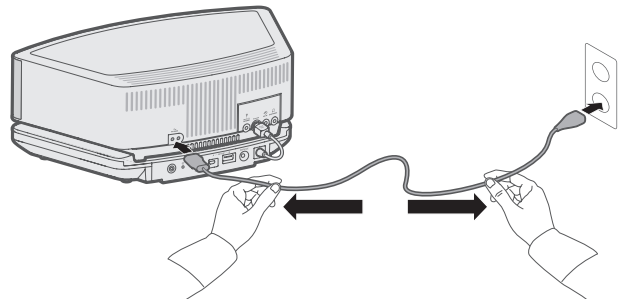
プリセット番号と放送局の周波数がディスプレイに表示されます。

プリセットされたAM/FMラジオ放送局を聞く

リモコンのプリセットボタンを押すと、登録されたFM/AMラジオの放送局がすばやく選局されます。

FMラジオの受信状態を改善する

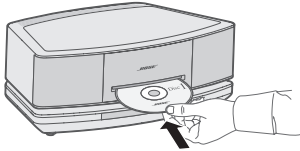
FMラジオを最適な受信状態にするため、電源コードをほどき、まっすぐに伸ばしてご使用ください。システムは、電源コードをFMアンテナとして使用します。



オーディオCDを再生する

レーベル面を上にして、ディスプレイの下のCDスロットにディスクを差し込みます。

ディスクがスロットに引き込まれ、再生が始まります。



注: CDソースが選択されていない場合は、リモコンの**CD**ボタンを押します。

CDの再生中は、CDソースの情報がディスプレイに表示されます。



| ボタン | 機能 |
|-----------------|--|
| ▶ | 音楽を再生し、再生中の音楽を一時停止します。 |
| ◀◀ | <ul style="list-style-type: none"> 再生中のトラックの先頭にスキップします。 ボタンを2回押すと、前のトラックの先頭に移動します。 |
| ▶▶ | 次のトラックにスキップします。 |
| TUNE / MP3 ◀ | 長押しすると、再生中のトラックを巻き戻しサーチします。 |
| TUNE / MP3 ▶ | 長押しすると、再生中のトラックを早送りサーチします。 |
| ▲ | <ul style="list-style-type: none"> CDを停止します。ボタンをもう一度押すとCDが取り出されます。 長押しするとCDが取り出されます。 |

注記:

- 再生を停止したCDをもう一度再生すると、停止した箇所から再生が再開されます。
- 取り出したCDを10秒以内にスロットから取り除かないと、そのCDはプレーヤーに引き込まれて、もう一度読み込みが行われます。

注意: 8cm CDや円形でないCDをプレーヤーに差し込まないでください。このようなCDは正しく再生されないだけでなく、取り出せなくなる場合があります。

MP3 CDを再生する

システムは、CD-RやCD-RWに保存されたMP3ファイルも再生できます。

| ボタン | 機能 |
|-----------------|---|
| ⏮ | <ul style="list-style-type: none"> 再生中のトラックの先頭にスキップします。 ボタンを2回押しすと、前のトラックの先頭に移動します。 |
| ⏭ | 次のトラックにスキップします。 |
| TUNE / MP3 ◀ | 前のフォルダーに移動します。 |
| TUNE / MP3 ▶ | 次のフォルダーに移動します。 |

MP3 CDの操作中は、フォルダー番号とトラック番号がディスプレイに表示されます。



フォルダー番号 トラック番号

ルートフォルダーのフォルダー番号は00と表示されます。トラックを再生すると、アーティスト名、曲名、再生経過時間がディスプレイに表示されます(日本語非対応)。



アーティスト名と曲名 トラック再生経過時間

注記:

- CDに保存されている音楽ファイルにアーティスト名と曲名が付けられていれば、それらの情報がディスプレイに表示されます(日本語非対応)。
- MP3 CDの音質は、圧縮時のビットレート、サンプリングレート、使用したエンコーダーの種類によって変わります。システムは、圧縮時のビットレートが64kbps以上、またサンプリングレートが32kHz以上のMP3 CDに対応していますが、ビットレートは128kbps以上、サンプリングレートは44.1kHz以上のディスクを使用することをおすすめします。
- CD-RやCD-RWに記録された音楽ファイルの音質は、ディスクに保存したときの記録方法と使用したソフトウェアによって変わります。不適切な記録状態のCDを再生すると、システムが正常に動作しない場合があります。

CD再生モード

PLAY MODE ボタンを押すたびに、以下の再生モードが切り替わります。

| モード | CD | MP3 | 説明 |
|--------------|----|-----|--|
| NORMAL PLAY | ✓ | ✓ | すべてのトラックを順番に1回だけ再生します。 |
| SHUFFLE DISC | ✓ | ✓ | すべてのトラックをシャッフルして1回だけ再生します。 |
| SHUFFLE RPT | ✓ | | すべてのトラックをシャッフルして繰り返し再生します。再生順は毎回変わります。 |
| REPEAT DISC | ✓ | ✓ | ディスク内のすべてのトラックを順番に繰り返し再生します。 |
| REPEAT TRACK | ✓ | ✓ | 再生中のトラックを繰り返し再生します。 |
| SHUFFLE FLDR | | ✓ | 選択したフォルダー内のすべてのトラックをシャッフルして1回だけ再生します(MP3のみ)。 |
| SHUF RPT FDR | | ✓ | フォルダー内のすべてのトラックをシャッフルして繰り返し再生します(MP3のみ)。再生順は毎回変わります。 |
| SHUFF RPT CD | | ✓ | ディスク内のすべてのトラックをシャッフルして繰り返し再生します。再生順は毎回変わります。 |
| REPEAT FOLDR | | ✓ | フォルダー内のすべてのトラックを順番に繰り返し再生します(MP3のみ)。 |

注: CDをセットするたびに、再生モードはNORMAL PLAYに戻ります。

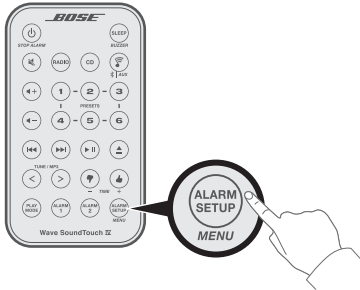
システムには、2つのアラームを **ALARM 1** と **ALARM 2** に個別に設定できます。

アラームには次の情報を設定できます。

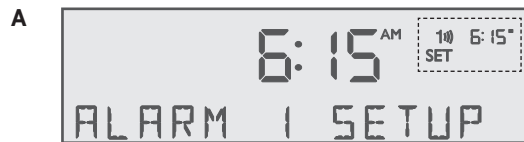
- 時刻
- アラーム音の種類(ブザー音、ラジオ、CD、SoundTouch®)
- 音量

アラームを設定する

1. **ALARM SETUP MENU** ボタンを押します。



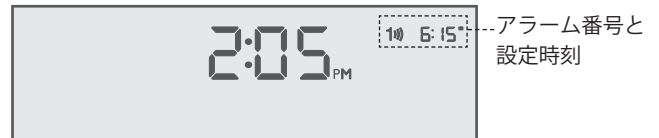
アラーム番号と時刻が点滅し(A)、次にアラーム1の設定がディスプレイに表示されます(B)。



2. **TIME** ボタンまたは **TIME +** ボタンを押して、アラーム時刻を設定します。
3. アラーム音を選択します。
 - ブザー音を選択する場合は **SLEEP BUZZER** ボタンを押します(出荷時のアラーム設定)。
 - ラジオを選択する場合は **RADIO** ボタンを押します。
 - CDを選択する場合は **CD** ボタンを押します。
 - SoundTouch®のプリセットを選択する場合は **AUX** ボタンを押します。
 - SoundTouch®を使用する場合、アラーム音として選択できるのはプリセットのみです。

4. **+** ボタンまたは **-** ボタンを押して、アラーム音の音量を調節します。
5. **ALARM SETUP MENU** ボタンを押すとアラーム2の設定に移行します。手順2～4を繰り返して、アラーム2を設定します。
6. もう一度 **ALARM SETUP MENU** ボタンを押すと、アラーム設定モードが終了します。

アラームが設定され、ディスプレイに次のように表示されます。

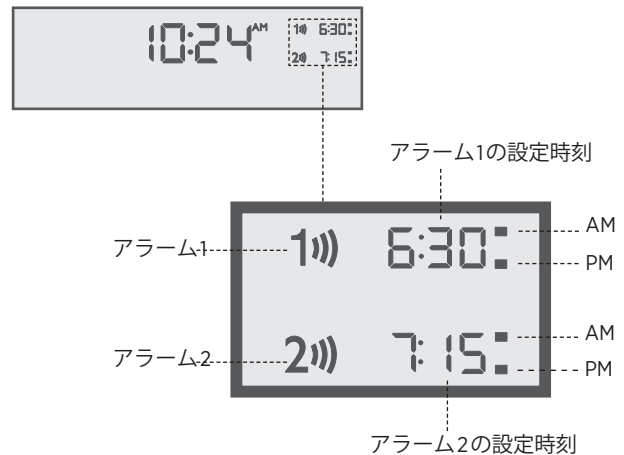


アラーム1とアラーム2の設定を確認する

1. **ALARM SETUP MENU** ボタンを押すとアラーム設定モードに移行し、アラーム1の設定が表示されます。
2. もう一度押すと、アラーム2の設定が表示されます。
3. もう一度押すと、アラーム設定モードが終了します。

アラーム表示

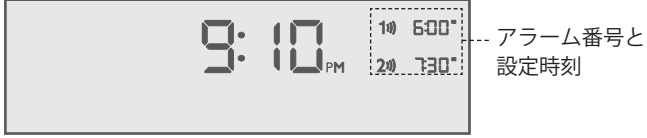
アラームを設定すると、ディスプレイの右上にアラームの状態が表示されます。



アラームのオン/オフを切り替える

ALARM 1 ボタンまたは **ALARM 2** ボタンを押すと、それぞれのアラームのオン/オフが切り替わります。

アラームがオンの場合、ディスプレイの右上にアラーム番号と時刻が表示されます。



アラームのスヌーズを使う

タッチセンサーに手を触れるか、**SLEEP BUZZER** ボタンを押します。

SNOOZE がディスプレイに表示され、あらかじめ設定した時間が経過するとアラーム音がもう一度鳴ります。



出荷時には、スヌーズ時間が10分に設定されています。スヌーズ時間を変更するには、「システムの設定」(20ページ)をご覧ください。

アラーム音を停止してリセットする

STOP ALARM ボタンを押します。

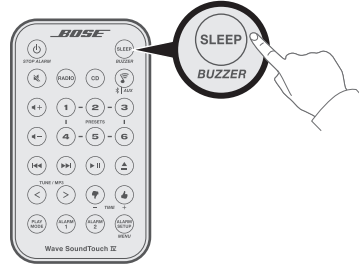
スヌーズを解除する

スヌーズが設定された状態で、もう一度タッチセンサーに触れて2秒以上手を置いたままにするか、**STOP ALARM** ボタンを押します。

STOP ALARM

スリープタイマーを設定する

スリープタイマーを設定すると、設定した時間が経過した後にシステムの電源がオフになります。



SLEEP BUZZER ボタンを押して放すことにより、スリープタイマーを10～90分の間(10分間隔)で設定できます。出荷時のデフォルト設定は30分です。

ボタンを放して10秒経過すると、スリープタイマーは最後に表示された時間に設定されます。

注: 電源がオフの時に **SLEEP BUZZER** ボタンを押すと、スリープタイマーが有効になります。

スリープタイマーの残り時間を確認する

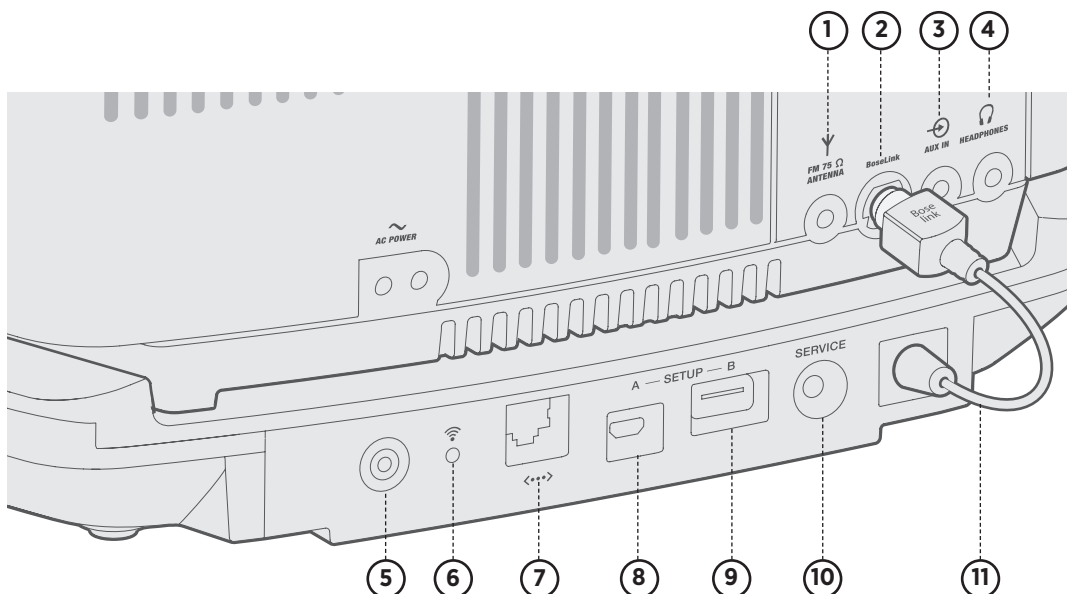
スリープタイマーが有効の場合に **SLEEP BUZZER** ボタンを押すと、スリープタイマーの残り時間を確認できます。

スリープタイマーをオフにする

SLEEP BUZZER ボタンを押して、ディスプレイに「**SLEEP - OFF**」が表示されたら放します。

システムの接続

リアパネルには、外部機器を接続するための端子があります。



- ① **ANTENNA**
3.5 mm FM アンテナ (75 Ω) 端子 (19 ページを参照)。
- ② **Bose Link 端子**
SoundTouch® pedestal 用入力端子。
- ③ **AUX IN 端子**
外部機器接続用 3.5 mm ステレオ音声入力端子 (18 ページを参照)。
- ④ **HEADPHONES**
3.5 mm ステレオヘッドホン用端子 (18 ページを参照)。
- ⑤ **Control ボタン**
Wi-Fi® の無効化、セットアップモードの開始、SoundTouch® pedestal の再起動などに使用 (21 ページを参照)。
- ⑥ **Wi-Fi インジケータ :**
 - ・ 白の点滅 - Wi-Fi ネットワークを探しています
 - ・ 白の点灯 (暗) - 省電力モード、Wi-Fi ネットワークに接続
 - ・ 白の点灯 (明) - システムオン、Wi-Fi ネットワークに接続
 - ・ オレンジの点灯 - システムセットアップモード
 - ・ オフ - Wi-Fi ネットワーク無効、または Ethernet 経由で接続
- ⑦ **Ethernet 端子**
有線ネットワーク接続に使用します。
- ⑧ **SETUP A**
USB マイクロ B 端子 (パソコンでネットワークをセットアップするときに使用)。
- ⑨ **SETUP B***
USB 標準 A 端子 (将来の使用のため)。
- ⑩ **SERVICE 端子**
特別なサービス機能のために使用します (通常は使用しません)。
- ⑪ **SoundTouch® pedestal Bose Link ケーブル**
Bose Link 端子に接続します。SoundTouch® pedestal に電源と制御信号を送るためのものです。

*USB 端子はスマートフォンやタブレットなどの充電には使用できません。

外部機器と接続する

システムをテレビ、DVDプレーヤー、パソコン、ゲーム機や他のオーディオ機器などと接続すれば、より豊かで迫力ある高音質でお楽しみいただくことができます。

外部機器をシステムに接続するには、以下のいずれかのケーブルを別途お求めください。



3.5 mmステレオ音声ケーブル

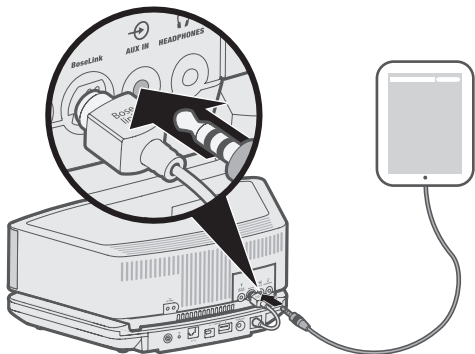
または






3.5 mmステレオ -
RCAピンケーブル

ケーブルに関するご不明な点は、Boseカスタマーサービスにお問い合わせいただくか、お近くの電気店にお尋ねください。

1. 音声ケーブルを使用して、オーディオ機器をシステムの **AUX IN** 端子に接続します。

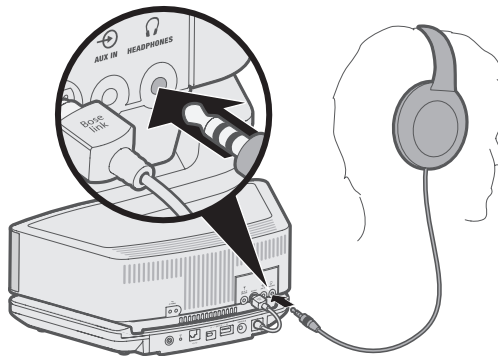


2. リモコンの  **AUX** ボタンを押して、ディスプレイに **AUX** が表示されたら放します。
3. オーディオ機器で音楽を再生します。
4. 音量を調節するには、 **+ ボタン** または  **- ボタン** を押します。

注: システムの音量を最大にしても音が小さすぎる場合は、接続した外部機器の音量を上げてください。

ヘッドホンに接続する

音楽などをヘッドホンで楽しむには、ヘッドホン端子にヘッドホンに接続します。





注意: 大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。

注記:

- ヘッドホンに接続すると、スピーカーの音がミュートされ、ヘッドホンを外すと、スピーカーの音が元に戻ります。ヘッドホンの音量は、スピーカーの音量とは異なります。思わぬ大音量での再生を避けるため、ヘッドホンに接続したり、抜いたりする前に、システムの音量を下げてください。
- ヘッドホンに接続していても、アラームの設定時刻になるとシステムのスピーカーからアラーム音が鳴ります。

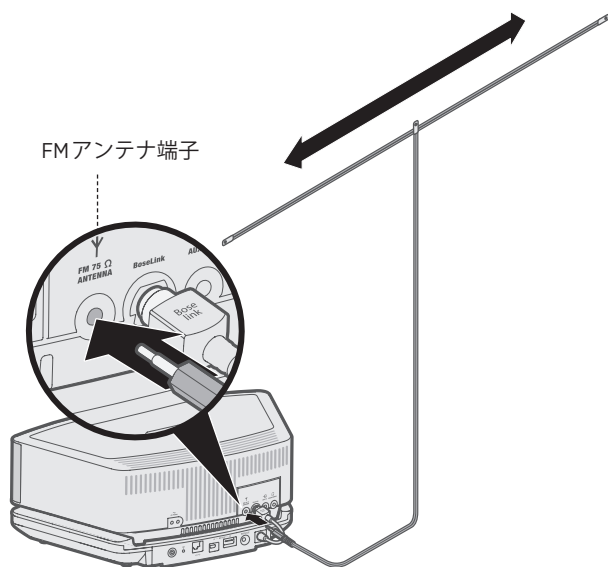
ヘッドホンの音量を調節する

 **+ ボタン** または  **- ボタン** を押して、ヘッドホンの音量を調節します。

外部アンテナを接続する

システムは、電源コードをFMアンテナとして使用します。電源コードの位置を調整しても受信状態が改善されない場合は、外部アンテナを取り付けてください。T型外部FMアンテナのご注文については、カスタマーサービスへお問い合わせください。お問い合わせ先につきましては、global.Bose.com/Support/WSTIVをご参照ください。

1. FMアンテナの3.5 mmプラグをシステム背面の**FM ANTENNA**端子に接続します。
2. 良好な状態で受信するには、アンテナを本体や外部機器からできるだけ離れた位置まで伸ばし、アンテナ線の両端をびんと張って水平にしてください。








注: 多くのFMラジオ放送局では、水平方向だけでなく垂直方向にも電波を送信しています。アンテナ線を水平方向に張っても受信状態が良くならない場合は、垂直方向に張ってみてください。

セットアップメニュー

セットアップメニューからシステムの設定を変更できます。

| システム設定 | メニュー項目 | 工場出荷時の設定 | 選択可能な設定 | 説明 |
|--|-------------|-----------|--|---|
| スヌーズ時間 | SNOOZE- | 10 MIN | 10 MIN、20 MIN、30 MIN、40 MIN、50 MIN、60 MIN | スヌーズ時間(分)を設定します。 |
| Radio Data System (RDS) 情報 | RADIO TEXT- | ON | ON、OFF | 本機能は日本では使用しません。 |
| 連続再生 | CONT PLAY- | NO | NO、AUX、FM、AM | CDの再生が終了した後に再生されるソースを選択します。 |
| 低音レベル | BASS- | NORMAL | NORMAL、REDUCED | 低音を調整します。 |
| 時刻表示形式 | TIME- | 12 HOUR | 12-HOUR、24-HOUR | 時刻を12時間表示(AM/PM)または24時間表示に切り替えます。 |
| 室内が明るいときのディスプレイの明るさ | BRIGHT HI- | 10 | 8 ~ 15 | 室内が明るいときのディスプレイの明るさを設定します。 |
| 室内が暗いときのディスプレイの明るさ | BRIGHT LO- | 4 | 1 ~ 8 | 室内が暗いときのディスプレイの明るさを設定します。 |
| ルームコード (SoundTouch® pedestal 使用時は設定できません) | ROOM- | B _ _ _ - | B _ _ _ -, C _ _ _ -, D _ _ _ -, E _ _ _ -, F _ _ _ -, G _ _ _ -, H _ _ _ -, I _ _ _ -, J _ _ _ -, K _ _ _ -, L _ _ _ -, M _ _ _ -, N _ _ _ -, O _ _ _ - | 本機能は日本では使用しません。 |
| タッチセンサー | TOUCH PAD- | ON | ON、OFF | タッチセンサーの有効(オン)または無効(オフ)を切り替えます。 |
| 18分スタンバイタイマー | AUTO OFF- | YES | YES、NO | 18分スタンバイタイマーの有効(YES)または無効(NO)を切り替えます(10ページを参照)。 |
| 工場出荷時の設定に戻す | RESET ALL- | NO | NO、YES | システムを工場出荷時の設定に戻します。 |

システム設定を変更する

-  ボタンを押して、ディスプレイに「**-SETUP MENU-**」が表示されたら放します。
-  ボタンを押して、変更するメニュー項目をディスプレイに表示します。
-  ボタンまたは  ボタンを押して、選択項目を変更します。
- セットアップメニューを終了するには、 ボタンを押します。10秒間ボタン操作を行わないと、セットアップメニューが終了します。

Wi-Fi® 機能を無効にする

Wi-Fi機能を無効にすると、*Bluetooth*機能も無効になります。

1. pedestalの**Control**ボタンを8～10秒間長押しします。
2. Wi-Fiインジケーターが消灯したら、**Control**ボタンを放します。

Wi-Fi機能を再度有効にする

Wi-Fi機能を再度有効にすると、*Bluetooth*機能も再度有効になります。

リモコンでシステムの電源をオンにします。

SoundTouch® pedestalを再起動する

SoundTouch® pedestalの背面にある**Control**ボタンを10秒以上長押ししてから放します。数秒後にpedestalが再度オンになり、再度ネットワークに接続されます。

注: 再起動しても、SoundTouch®のプリセットや保存したネットワーク接続情報は消去されません。

SoundTouch® pedestalをリセットする

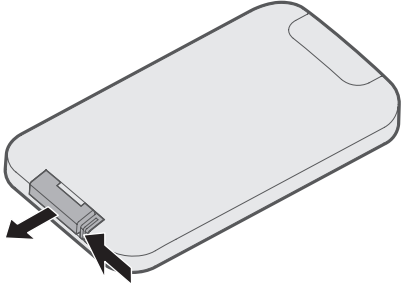
工場出荷時の設定に戻すと、システムのソース、音量、ネットワーク設定などがすべて消去され、出荷されたときの設定に戻ります。

SoundTouch®アカウントとプリセットは消去されませんが、システムと関連付けるには、同じアカウントを使用してシステムを再度セットアップする必要があります。

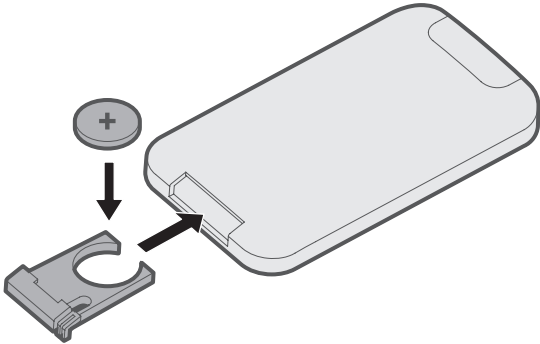
1. SoundTouch® pedestalのケーブルがBose Link端子に接続されていることを確認します。
2. システムの電源を抜きます。
3. SoundTouch® pedestalの背面にある**Control**ボタンを長押しします。
4. **Control**ボタンを長押ししたまま、電源を再度接続します。
5. **Control**ボタンを5秒間長押ししたままにします。
システムが再起動します。
6. SoundTouch® appを起動し、システムをネットワークに追加します(7ページを参照)。

リモコンの電池を交換する

1. ボタン側を下にしてリモコンを平らな場所に置きます。
2. 電池カバーの留め具を図のように指で押さえます。電池カバーをスライドして開きます。



3. 使用済みの電池を取り出し、+極の表示を上に向けて新しい電池を装着します。



4. 電池カバーを静かに閉じます。自動的に留め具がかかります。

警告: 電池はお子様の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込まないでください。化学薬品によるやけどを負う恐れがあります。この製品に付属のリモコンにはボタン電池が使用されています。ボタン電池を飲み込むと、体内で2時間以内に深刻なやけどを負って生命を脅かす恐れがあります。バッテリーカバーがきちんと閉まらない場合は、リモコンの使用をやめてお子様の手の届かないところに保管してください。電池を飲み込んだり、身体の中に入ってしまったと思ったら、すぐに医師の診断を受けてください。リモコンの電池を誤って取り扱ったり、誤って交換した場合、破裂や火災、化学物質で皮膚が侵される危険性があります。また、分解や充電、焼却を行ったり100°C以上の熱を与えないようにしてください。3Vリチウムボタン電池のCR2032またはDL2032に交換してください。使用済みの電池は速やかに処分してください。

システムのお手入れについて

- システムの外装は柔らかい布でから拭きしてください。スピーカーグリルには弱いパワーで掃除機をかけてもかまいません。
- システムの近くでスプレーを使用しないでください。溶剤、化学薬品、またはアルコール、アンモニア、研磨剤を含むクリーニング液は使用しないでください。
- 開口部に液体が入り込まないようにしてください。

お問い合わせ先

本製品に関するご不明点は以下までお願いいたします。
global.Bose.com/Support/WSTIV

保証

製品保証の詳細は弊社Webサイトをご覧ください。また、製品のご登録をお願いいたします。ご登録は、<http://global.Bose.com/register>から簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

本製品の保証内容は、オーストラリアおよびニュージーランドでは適用されません。オーストラリアおよびニュージーランドでの保証の詳細については、弊社Webサイト (www.bose.com.au/warranty または www.bose.co.nz/warranty) をご覧ください。

仕様

AC電源定格

100V \sim 50/60Hz 60W (最大)



システムに問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- システムを電源に接続します。
- すべてのケーブルをしっかりと接続します。
- SoundTouch® pedestalのケーブルをBose Link端子にしっかりと差し込みます。
- システム上部のタッチセンサーに手を触れるか、リモコンを使用してシステムの電源をオンにします。
- システムとモバイル機器を干渉源になるような電気製品(無線ルーター、コードレス電話、テレビ、電子レンジなど)から離します。
- システムが正しく動作するように、無線ルーターやモバイル機器の推奨通信範囲内へ移動します。
- システムをリセットします: 電源コードをコンセントから抜き、10秒間待ってからもう一度差し込みます。

問題が解決しない場合は、次の表を参照して一般的な問題の症状と対処方法をご確認ください。それでも問題が解決できない場合は、Boseカスタマーサービスまでお問い合わせください。

故障かな？と思ったら

| トラブル | 対処方法 |
|----------------------|--|
| ネットワークのセットアップを完了できない | <ul style="list-style-type: none"> • 正しいネットワーク名を選択して、パスワードを入力します。 • モバイル機器とSoundTouch®システムを同じWi-Fiネットワークに接続します。 • システムをルーターの通信範囲内に設置します。 • セットアップに使用する機器(モバイル機器やパソコン)のWi-Fi機能を有効にします。 • 開いている他のアプリケーションを終了します。 • セットアップにパソコンを使用している場合は、ファイアウォールの設定をチェックして、SoundTouch® appとSoundTouch®ミュージックサーバーが許可されるプログラムであることを確認します。 • モバイル機器またはパソコンとルーターを再起動します。 • アプリをアンインストールし、システムを出荷時の設定に戻してから、セットアップをやり直します。 |
| ネットワークに接続できない | <ul style="list-style-type: none"> • ネットワークの設定情報を変更した場合や、システムを別のネットワークに接続する場合は、7ページをご覧ください。 • Ethernetケーブルを使用してネットワークに接続します。 |

| トラブル | 対処方法 |
|---------------------------------|--|
| 音が出ない | <ul style="list-style-type: none"> • 音量を上げます。 • システムがミュート(消音)状態でないことを確認してください。  ボタンを押します。 • CDを取り出してから再度ロードします。 •  ボタンを押してすぐに放し、ディスプレイの情報を確認します。正しいソースが再生されていることを確認してください。 • SoundTouch® pedestalがWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。 • 外部機器の電源をオンにして、音量を上げます。 • システムからヘッドホンを抜きます(ヘッドホンが差し込まれていると、スピーカーの音はミュートされます)。 • 他のオーディオ/ビデオストリーミングアプリを停止します。 |
| Bluetooth対応機器の音楽を再生できない | <ul style="list-style-type: none"> • SoundTouch®のセットアップを行ってから、すべてのシステム更新を実行します。 • モバイル機器を接続します(11ページを参照)。 • システムのペアリングリストを消去します(11ページを参照)。 • 別のモバイル機器を接続してみてください。 <p>モバイル機器での操作:</p> <ul style="list-style-type: none"> • Bluetooth機能を無効にしてから、再度有効にします。 • Bluetoothメニューのペアリングリストから本システムを削除します。もう一度接続してみます。 • モバイル機器の取扱説明書をご参照ください。 |
| 音質が悪い | <p>低音が響きすぎるか、または弱すぎる場合は、セットアップメニューで低音の音量を調整します(20ページを参照)。</p> |
| リモコンが正しく機能しないことがある、またはまったく機能しない | <ul style="list-style-type: none"> • リモコンをシステムに近付けて操作します。 • リモコンの電池が正しい方向(+極が上)で装着されていることを確認します。 • リモコンの電池を交換する。 • 強い室内灯光や太陽光が本体に直射して、リモコン受信の障害になっていないか、またはリモコン先端のレンズにほこりや汚れが付いていないか確認します。 • システムを別の場所に設置します。 |
| AMラジオの受信状態が悪い | <ul style="list-style-type: none"> • 本体の向きを左右に少しずつ回転しながら、内蔵AMアンテナの受信状態が良くなる位置を探します。 • テレビ、冷蔵庫、ハロゲンランプ、調光器付きスイッチなど、電気ノイズを発生する電気製品からシステムを離してください。 • 受信状態が改善されない場合、AMラジオの電波が弱いことが考えられます。 |
| FMラジオの受信状態が悪い | <p>電源コードをできるだけまっすぐに伸ばします。電源コードはFMアンテナとして機能します(12ページを参照)。</p> |
| CDが再生されない | <ul style="list-style-type: none"> • CD ボタンを押します。ディスプレイにCDアイコンが表示されます。 • レーベル面を上にしてCDをロードします。 • ディスクの表面に汚れがないことを確認します。汚れている場合は、表面に傷を付けないようにそっと拭き取ります。 • 他のCDをお試しく下さい。 |

パソコンを使用してシステムをセットアップする

スマートフォンやタブレットではなく、パソコンからシステムをセットアップすることもできます。

作業を始める前に

- システムをパソコンの近くに移動します。
- パソコンがWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。
- Micro USBケーブル(別売)を用意します。

注記:

- 一般にMicro USBケーブルはモバイル機器の充電に使用されています。ケーブルはお近くの家電量販店などでもお求めになれます。
- システム背面のUSB端子はパソコンによるセットアップ専用です。USB端子はスマートフォンやタブレットなどの充電、またはシステムの電源としては使用できません。

パソコンによるセットアップ

セットアップの最中に、USBケーブルで一時的にパソコンとWave® SoundTouch® music systemを接続するよう、アプリに指示が表示されます。アプリで指示が表示されるまで、USBケーブルを接続しないでください。

1. 電源コードを壁のコンセントに差し込みます。
2. パソコンでWebブラウザを開いて、次のURLにアクセスします:

global.Bose.com/Support/WSTIV

ヒント: 音楽ライブラリが保存されているパソコンを使用してください。

3. SoundTouch®アプリをダウンロードして実行します。
セットアップの手順はアプリに表示されます。
4. セットアップが完了したら、パソコンとシステムからUSBケーブルを取り外します。システムを使用する場所に置きます。





785181-0010

BOSE

©2016 Bose Corporation, The Mountain,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM785181 Rev. 00